

『 出逢いの力・つながりの力～尊厳あるいのちが紡ぐ、地域共生社会へ～ 』

人々は、自然災害、感染症流行により、直接の出逢いが分断された社会を経験してきました。他方で、「出逢い」が持つ力や、当たり前前の生活にあった「喜び」を再認識した人もいないのでしょうか。

私たちは、価値ある存在(being)と認識する人の姿や Kotoba との出逢いから、自らの経験世界を豊かにすることができます。この出逢いとつながりを、いかに丁寧に紡いでいくかが、地域共生社会への道においても、重要です。

本学術大会では、東日本大震災以降の陸前高田市で、多くの「尊厳あるいのち(人生・生活・生命)」と出逢いを重ねてきた講師からの講演と、今の時代を生きる当事者(市民、看護、福祉など)によるシンポジウムを通じて、出逢い・つながりの持つ力と地域共生社会への道について、意見交換を行います。多くの方のご参加をお待ちしております。

第18回学術大会長 巻康弘 北海道医療大学看護福祉学部

1. 日時

2022年9月10日(土) 10:00～16:30 (受付:9:30～)

2. 会場

北海道医療大学札幌サテライトキャンパス・ACU (オンラインとのハイブリット形式予定)

(北海道札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 16F *15:10～:12F)

*対面・オンラインでの参加が可能です。感染状況により、オンラインのみの開催に変更になる場合があります。

3. プログラム

【午前の部】(北海道医療大学看護福祉学部同窓会セミナー・北海道医療大学公開講座・道民カレッジ連携講座 共催)
10:05～12:00 講演

『いのち(人生・生活・生命)を考える～復興のまちでの出逢い、コロナ禍の社会～』

講師 松山 真(立教大学大学院コミュニティ福祉学研究科 教授)

【午後の部】

12:10～12:40 総会

13:10～15:00 シンポジウム『尊厳あるいのちとの出逢いと地域共生社会への道』

シンポジスト

五十嵐 真幸 (カムイ大雪バリアフリーツアースセンター センター長 / チーム紅蓮 施設長)

表山 知里 (北海道医療大学看護福祉学部 助教 / 元室蘭市役所 保健師)

小出 直 (松前町立病院 医療ソーシャルワーカー)

関 建久 (北見市医療・介護連携支援センターセンター長 / 社会福祉法人きたの愛光会 理事長)

座長 大友 芳恵・川添恵理子 (北海道医療大学看護福祉学部)

15:10～16:30 研究発表 (口頭発表のみ)

4. 参加費

〔学術大会〕 事前申込: 会員 2,000 円、非会員 2,500 円

(午前の部のみ参加の場合は無料)

* 学生(大学院学生を除く)無料(必ず事前にお申込みください)

事前参加申込期間 : 2022年5月9日(月)～8月26日(金)

5. 研究発表申込 2022年5月9日(月)～6月24日(金)必着

※事前参加申込および研究発表申し込み方法の詳細は、学会ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

北海道医療大学看護福祉学部学会 第18回学術大会実行委員会

Email : nsgakujyutu@ml.hoku-iryo-u.ac.jp (大会事務局)

看護福祉学部学会ホームページ : <http://www.hoku-iryo-u.ac.jp/~nsgakkai/>

